

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年12月13日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	燃料プール冷却浄化系ポンプ(B)出口配管空気抜き弁において、シート部に漏えい(滲み程度)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)機関シリンダー給気弁(No. 3)において、表面外周部にヘコミ傷が認められたため、当該弁を交換。 なお、弁シート部ではないため機能への影響はない。	対象外	